

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校
校長 當間 保

教育目標 ○創意工夫して、よく学ぶ生徒

○豊かな心を持ち、思いやりのある生徒

○進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

未来へつなぐバトン ～伝統と挑戦のバトンタッチ～

生徒会役員引継式



《岡田会長から奥原会長へ》《78期生徒会本部と執行部の皆さん》
た第79期新生徒会体制がスタートしました。先輩方の想いを受け継ぎ、さらなる飛躍を期待しています。

1月14日(水)生徒会役員の引継式が行われました。令和7年度生徒会は「Team Yonabaru 百花繚乱!」を合言葉に、一人一人の個性が花開く与那原中学校を目指して活動していました。恒例の活動に加え、マスコットキャラクターコンテストや、クリスマス新イベント「ヨッコイ祭」の開催など、全校生徒で新たな挑戦を続け、本校の新しい文化を築き上げてくれました。旧役員の皆さんの功績に心から感謝します。そして12月15日には新生徒会役員選挙が行われ、奥原新会長を中心とし

感動! 箏とハープの調べ♪ ～エトワール音楽鑑賞教室～



《エトワール・プリンスと、ソプラノ宮平真希子さん》

コンサートでは、演奏者の皆さんが中学生だった頃のエピソードや、プロの道を志したきっかけについてもお話いただき、生徒にとって将来を考える貴重な時間となりました。アンコールでは沖縄の名曲「花」が演奏され、会場全体が温かい音色に包まれ、心が満たされる幸せで豊かな時間となりました。

1月20日(火)エトワールプリンスの二人とソプラノ歌手宮平真希子さんによる音楽鑑賞教室が行われました。今年の演奏は、沖縄ではなかなか触れる機会の少ない「箏」と「ハープ」の組み合わせ。箏曲「六段の調べ」、イタリアのカンツォーネ「帰れソレント」、そして映画『千と千尋の神隠し』より「いつも何度でも」など、多彩な曲目が披露されました。日本の伝統楽器と西洋のハープが織りなす幻想的な響きに静かに耳を傾けていました。

また手作りの華やかな衣装もとても印象的で、ステージを一層華やかに彩っていました。

進路実現へ! 3年生の挑戦

3年生は1月21日に進路決定の三者面談を終え、いよいよ入試への取り組みが最終段階を迎えました。面接練習では地域の先輩方に面接官としてご協力いただいているほか、廊下では担任と予備練習に励む姿も見られ、校内には心地よい緊張感が漂っています。支えてくれる方々への感謝を胸に、



体調管理に気を配りながら、これまで積み重ねてきた努力を自信に変えて、それぞれの目標に向かって最後まで全力で駆け抜けてほしいと願っています。

伝統の旗を掲げ、野球部2冠!

野球部が地区大会で二つの優勝を飾り、照屋町長と垣花教育長を表敬訪問しました。手にした二本の優勝旗は、本校の大先輩である玉那覇勝己氏が地区の野球発展を願い寄贈されたものです。その両方を勝ち取ったことに不思議な縁と感謝を感じます。偉大な先輩の想いを胸に、部員たちは次なる目標へ向け決意を新たにしました。

